

令和 2 年度 第 2 回図書館協議会会議録（議事概要）

日時：令和 3 年 3 月 4 日（木）

13：30～15：00

場所：海津市海津図書館

2F 多目的ホール

出席者：海津市図書館協議会委員 8 名

古橋徳昭、藤田佐喜子、中島由紀子、稲垣哲久、伴浩美、栗木紫衣、
山田洋司、塚本明日香

事務局：教育長、伊藤事務局長、水谷館長、伊藤課長補佐

欠席者：山崎見歩

1.開会あいさつ

- ・古橋会長の挨拶後、開会した。

2.議題

(1) 読書のまち宣言（案）及び「読書のまち宣言」に向けての読書活動推進の 取り組み（案）について

- ・事務局が資料に基づき、読書のまち宣言（案）及び「読書のまち宣言」に
向けての読書活動推進の取り組み（案）について説明し、会長より各委員
に質疑を伺う。
- ・宣言文がわかりにくいのではないか、もっと簡潔にできないだろうか。
- ・4 点目の環境づくりについては、行政のしごとであるので、これを市民に
というのは、いかがか。
→行政だけのしごととは思はない。行政まかせではないという意味で良
いと思う。
- ・様々な会議等において、宣言を読み上げるという取り組みができればよい。
- ・「私たちは、」ではじまるような宣言にしてはどうか。
- ・障害のある方にとって、「本を読む」という表現でいいのだろうか。
→音訳や点訳によって「読む」という表現でいいと思う。
- ・「本を読むことは」を「読書は」という表現にしたほうがよい。
- ・SNS と書かれているが、大変であり、どこが実施するのか。しっかりや
っていただいて、若い方にも情報発信をしっかりとっていただきたい。
- ・「表現力を高める」から「人類の英知を伝え」までは、必要ないと思う。
- ・「このような大きな力を持つ」という表現も、必要ないと思う。

- 「先人の英知を伝え、」という表現は残した方がよいと思う。
- ・「読書により」を「読書を通して」にしてはどうか。
 - ・「次のことにより」の前に「私たちは」を付け加えてはどうか。
 - ・さらに細かい 5 年間の具体的な計画があった方がよいと思う。
 - ・「ブックスタート」については、お母さんだけへの取り組みになっていると思うので、できればお父さんに向けての取り組みができればよいと思う。
- 男性向けの情報発信をしていく必要がある。

(2) 海津市子どもの読書活動推進計画（案）について

- ・事務局が資料に基づき、海津市子どもの読書活動推進計画（案）について説明し、会長より各委員に質疑を伺う。
- ・P.7 の 8 行目、「想像力や共感力といった心を育むのみならず」という表現を「想像力や共感力を育むとともに」としたほうがよい。
- ・岐阜県の基本計画を参照して作成したのか。
→県の基本計画を参照して作成している。
- ・P.4 の 2 行目、「15 歳以下の子どもを主体とし、」という表現を削除した方がよい。
- ・次回の図書館協議会で内容の最終確認をしていただく。

(3) 今後の海津市図書館のあり方について

- ・事務局が資料に基づき、今後の海津市図書館のあり方について説明し、会長より各委員に質疑を伺う。
- ・こども図書館であれば、土足禁止にするべきでしょうか。
→赤ちゃんを床におきたいので、土足禁止にするべきだと思う。
飲食（水分補給）ができる場所も必要である。
離れたところに、おむつを交換できる場所や、授乳室が必要である。
床についても、クッションフロアにして柔らかいものにしなければならない。部屋内の角についても、ガードをすべてする必要がある。
- ・次回の協議会をやすらぎ会館で開催し、見学をしていただく。

(閉会 15:00)